

平成27年6月5日

## フィリピン共和国 アキノ大統領訪日関連行事 概要報告

日本商工会議所  
日比経済委員会

日本商工会議所と日比経済委員会は、国賓として来日したフィリピン共和国のアキノ大統領を迎えて、次の2つの行事を開催した。概要は次のとおり。

### 1. フィリピン投資フォーラム

日 時：平成27年6月4日（木） 9：30～11：30

場 所：ホテルニューオータニ

主 催：日比経済委員会、日本貿易振興機構、日本アセアンセンター、駐日フィリピン共和国大使館、フィリピン協会

後 援：日本商工会議所、外務省、経済産業省、中小企業基盤整備機構

概 要：

日本側参加者約850名、フィリピン側参加者約100名、報道関係者約50名の約1000名が参加した。

冒頭、日比経済委員会代表世話人の志賀俊之代表世話人（日産自動車副会長）が、アキノ大統領が今月発表した自動車産業支援策について歓迎の意を述べ、同国での自動車生産に弾みがつくと期待を寄せた。

アキノ大統領は、基調講演の中で「日本はフィリピンに投資を続けてきており、常に第一位の投資国だ。日本の投資がフィリピンの成功を呼び寄せた」と日本への感謝の意を表した。さらに、格付け会社が同国を投資適格に格上げしたことなどを取り上げ、投資先としての魅力が高まったと強調。空港や港湾、電力といった大型インフラの整備がPPP（官民パートナーシップ）で進んでいることを挙げる一方、同国の最大の「資源」であり投資先である人材の育成について、法務やアニメ、ゲーム産業も発展させたいとの意向を示した。

### 2. 経済5団体主催歓迎昼食会

日 時：平成27年6月4日（木） 12：00～13：30

場 所：ホテルニューオータニ

主 催：日本商工会議所、日本経済団体連合会、経済同友会、日本貿易会、日比経済委員会

概 要：

日本側約100名、フィリピン側約100名の計約200名が参加。

主催団体を代表した歓迎挨拶の中で、三村会頭は今年2月の訪フィリピン経済ミッシ

ヨンの際、アキノ大統領に団員全員にお会いいただき、皆がもてなしの心に感激しフィリピンのファンになって帰国したことを報告。両国がお互いを必要とするときに必要な手を差し伸べる関係であると述べた。また、中小企業の発展促進や海外展開などを優先課題とした今年のAPEC議長国としてのフィリピンの役割に期待を寄せた。

アキノ大統領は、銀行の外資制限を緩和し、日本、韓国、台湾の銀行が支店を新規に開設したことを紹介。製造業の発展が経済成長に欠かせないとして、技能強化プログラムの強化を打ち出し、その結果、オフィス機器や医療機器、航空機の修理などの分野で多角化が図られ競争力を持つようになったと強調した。

また、同大統領は、包括的な自動車産業育成戦略に署名したことを報告。自動車に代表される日本の製品の性能に信頼を寄せるとともに、フィリピンのポテンシャルを信じて同国で生産を拡大する自動車や造船などの日本企業を賞賛した。

さらに、今年、フィリピンがAPECの議長国であるとして、この地域に貢献していきたいと述べ、「世界的にも持続的な成長の手本になりたい」と語った。



右から小林栄三・日本貿易会会長、榑原定征・日本経団連会長、アキノ大統領、三村会頭、小林健日比経済委員会代表世話人、菅田史朗・経済同友会副代表幹事



アキノ大統領（右）を歓迎する挨拶を述べる三村会頭（左）

以 上